



鎮魂の地 なるせの郷

松島医療生協の居宅介護支援サービス「なるせの郷」。1週間たった今も津波の爪痕は残ったままです。この建物の中で職員2人が、すぐ近くの車の中で1名が亡くられました。

私たち宮城民医連職員は、今回の災害のことを決して忘れません。

津波は愛する人も生活も

全てを奪った！



運河には流された家が浮かぶ（陸前大塚駅付近で）



仙石線の線路には残骸の山が（上の写真も）



いまは悲しみの中

野蒜海岸近くで。奥さんを亡くし、家も土台を残して全て流されてしまったと話してくれました。避難所から様子を見にきた男性の目には涙が溢れていた。

（3月17日 午後1時5分）